聴かせてください

あなたの声



川副町在住
しもむら りつこ
下村 律子さん

佐賀市のここが好き

日々の暮らしの中で、緑豊かな自然があり四季折々の風景が近くに感じられるところが好きです。

佐賀市に望むこと

私の住む地域は高齢化率も高く、病院や薬局がなく交通も不便で、日常的な通院・買物困難者も多く生活に不安を感じています。

すべての住民が安全で安心して暮らせるような市政をお願いします。

私からのメッセージ

住民みんなが元気で支え合い・助け合いながら、私の手仕事で人と人とのつながりを大切にしたいと思っています。

どんな活動をされていますか？

東日本大震災から15年。毎年ハンドメイドで作ったひな人形を200から300体程と小物入れ等を、気仙沼復興ボランティア支援団体ドリームクラブの活動に支援することで、友情という花が咲き多くの被災者の方々の心を温かく包み励ますことが出来ればと続けています。

多くの支援を頂きながら、現在は校区社協理事、高齢者サロン代表、また佐賀市徐福長寿館において年間を通して日本文化の五節句作品展を開催しています。

新有権者の声



久留米大学
いしばし そういちろう
石橋 聡一郎さん

大学生活で力を入れていること

特に「徹底した自己管理」と「主体的な社会参加」に力を入れて取り組んでいます。地域の子ども食堂のボランティア等に参加し、世代を超えたコミュニケーションや社会課題への理解を深めています。これからも主体的に行動し、社会に貢献できる人を目指します。

佐賀市の良いところと課題

自然豊かで緑が多く落ち着いていて住みやすいところや、福岡など都市部へのアクセスが良いこともメリットの一つです。一方で観光地としての魅力発信が届いておらず、訪れづらさがある点や佐賀駅周辺において若者や観光客を呼び込む魅力的な施設・空間が不足している点が課題と考えます。

選挙で投票先を決める判断基準

選挙ポスターなどを見て、自分が興味のある内容の公約を掲げている人を投票先の候補に入れています。今後の佐賀市のことについてしっかり考え、具体的な政策を示している人に投票したいと思っています。

将来について

将来は、佐賀の地域活性化に携われる仕事に就きたいと考えています。自分の強みを活かしながら、地元をよりよくするために自分にできることを見つけ、これからの佐賀を支える若い世代の一人として主体的に地域に関わっていきたいです。

取材：令和8年9月　西岡副委員長、中尾委員、岡山委員

編集後記

令和８年熊本地震や令和８年８月千葉豪雨など、各地で甚大な自然災害が相次いでいます。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。地域で多くの方とお話しする中で、日頃の備えや人とのつながりの大切さを改めて感じています。佐賀市議会としても、市民の皆さまの声を受け止め、安心して暮らせるまちづくりにつなげていかなければなりません。「さが市議会だより」が、議会をより身近に感じていただくきっかけとなるよう、これからも分かりやすく、親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。　（吉川正剛）

12月定例会のお知らせ

12月1日（火）午前10時開会（予定）

会期日程等については、開会日に正式決定しホームページでお知らせします。

市議会ホームページのご案内

佐賀市議会ホームページでは、議会に関する情報を随時更新しています。

本会議の動画配信

本会議中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。
本会議はぶんぶんＴＶでも生放送しています。

会議録の検索

平成２年以降の本会議および平成21年以降の常任委員会の会議録を掲載しています。



その他、**会期日程**や**議員名簿**、議会だよりのPDF版なども掲載しています。

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
UD FONT by MORISAWA

さが市議会だより Vol.96
令和8年11月15日発行
発　行　佐賀市議会　　編　集　議会広報広聴委員会
〒840-8501　佐賀市栄町1-1　電話0952-40-7311
この冊子は1部あたり20.5円で制作してしています。(ただし人件費など間接経費は含まれていません。)